



防衛省と日本製鉄(株)による 日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区跡地を 取得する契約の締結について

標記の件について、別紙のとおり防衛省から情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、本件に関する市長コメントは次のとおりです。

【市長コメント】

本日、防衛省と日本製鉄(株)は、同社瀬戸内製鉄所呉地区跡地を取得する契約の締結に至ったことについて、防衛省及び日本製鉄からご連絡をいただきました。

呉市と呉市議会は、防衛省による日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区跡地における「多機能な複合防衛拠点」の整備について、令和7年5月に、早期に整備が進められるよう防衛省に要望して以降、同年9月及び令和8年5月にも早期整備を重ねて要望してきたところです。

この度、当該跡地を取得する契約の締結に至ったことは、市内の事業者の受注機会の確保や雇用の拡大、先進的な研究の実施、防衛に関わる観光拡大の可能性、これらによる交流人口の拡大、運動場の利用など、様々な面で呉市の活性化に結びつくものと考えています。

引き続き、呉市の地域経済の発展と市民の安全・安心の確保に御配慮いただきながら、多機能な複合防衛拠点の早期整備が一層着実に進むことを期待しています。

令和8年8月28日

呉市長 新原 芳明

(お知らせ)

令和8年8月28日
防 衛 省

日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区跡地を
取得する契約の締結について

- 呉地区における多機能な複合防衛拠点の整備については、昨年7月に、防衛省と日本製鉄（株）の間で売買契約締結に向けた基本的事項に合意しました。防衛省としては、呉地区において、多機能な複合防衛拠点を整備することは、防衛力整備計画等に基づく防衛力の抜本的強化の実現につながるという安全保障上の意義があると考えております。
- 防衛省は、日本製鉄（株）と取り交わした、当該合意に基づき、これまで、瀬戸内製鉄所呉地区跡地（以下、「本件土地」という。）の早期一括購入に向けた交渉を精力的に進めてきたところ、本日、日本製鉄（株）との間で、本件土地を取得する契約の締結に至りました。
- 防衛省としては、今後、多機能な複合防衛拠点の整備を着実に進める考えであり、本件土地の有効な利活用が地元にも裨益することに鑑み、民間企業誘致エリアへの参画を希望する企業の募集手続を速やかに開始する予定です。
- 引き続き、日本製鉄（株）と連携しつつ、広島県や呉市と意思疎通を図りながら、事業の着実な推進と早期な整備に向けて取り組んでまいります。

(以上)